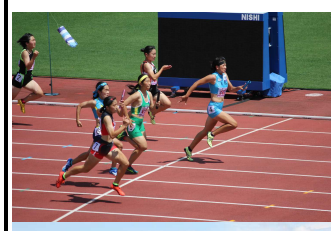
幡羅中だより

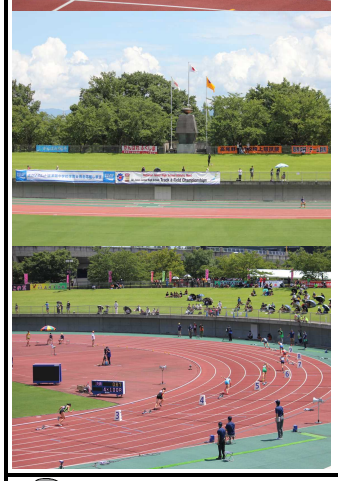
第17号
令和4年8月25日(木)

高く志を抱き 心豊かに
たくましく生きる生徒の育成
心を磨く生徒 本気で学ぶ生徒 体を鍛える生徒
学校発展の原動力「信頼・責任・協力」を大切にし，
「文武両道」を実現し，地域と共に歩む学校をめざす

9月

更なる高みを目指し　躍進を続ける幡羅中！　～ 関東大会・全国大会出場 ～





８月17日から21日にかけて行われた全国中学校体育大会が閉幕しました。本校からは，陸上競技で４種目，相撲の個人が全国大会へ出場することができました。

全国中学校体育大会
第49回全日本中学校陸上競技選手権大会
女子4×100mR B決勝 49.14 第1位　深谷・幡羅中
五十嵐日和さん・**清水陽和**さん・**伊藤和奏**さん・**本木結萌**さん：**柴崎芭奈**さん

女子400mリレーは，昨年度に続き２度目の全国大会出場を果たしました。１つの公立中学校が４種目に出場したことも快挙でした。わずか１か月の中で，県大会，関東大会，全国大会とレースを重ねてきた彼女たちにとって，厳しいレースであったことに違いありません。予選の結果は10位。上位８校によるＡ決勝に進むことが叶いませんでした。優勝を目指していただけに本当に悔しかったと思います。最後の走りで関東覇者のプライドを見せ，**全国第9位**となりました。

共通女子走幅跳	**5m28**	第10位	**伊藤　和奏** さん
女子１００ｍＨ	**15.31**		**清水　陽和** さん
男子１１０ｍＨ	**15.10**		**正田　斗真** さん

全国中学校体育大会
第52回全国中学校相撲選手権大会
個人　決勝トーナメント1回戦　竹澤明日太 さん

予選を３戦全勝で突破し，上位69名による決勝トーナメントへ進みましたが，惜しくも敗れてしまいました。

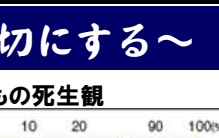
全国大会を終えたばかりですが，次の試合，レースに向け，さらに意欲を燃やしていると聞き，頼もしく感じています。

今年度も県大会やコンクールに留まることなく，その先の関東大会へと突き進み，更なる高み，全国大会へと躍進を続ける幡羅中！

2022　関東中学校陸上競技大会（神奈川県）
女子4x100mR 49.70　第1位　幡羅中
（**五十嵐日和** さん・**清水陽和** さん・**伊藤和奏** さん・**本木結萌** さん）

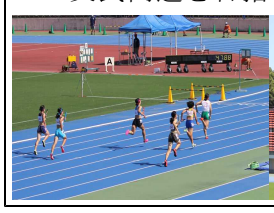
女子走幅跳	**5m55**	**第3位**	**伊藤　和奏** さん
１年女子走幅跳	**4m71**	第10位	**岩田　香凛** さん
女子１００ｍＨ	**15.65**		**清水　陽和** さん

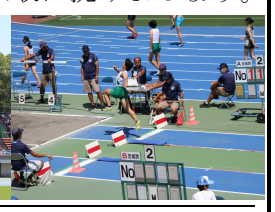
第46回関東中学校相撲大会（東京都）
個人　２回戦　竹澤明日太 さん



第47回関東中学校剣道大会（埼玉県）
女子団体　予選リーグ　第３位
第65回埼玉県合唱ｺﾝｸｰﾙ中学校の部　第３位　関東大会出場
第88回NHK全国学校音楽ｺﾝｸｰﾙ埼玉県ｺﾝｸｰﾙ中学校の部　銀賞

文武両道を目指して，更なる高みへ果敢に挑みましょう。





9月の行事予定

日	曜	９　月　行　事
1	木	3年第1回実力ﾃｽﾄ 1･2年休み明けﾃｽﾄ 避難訓練
2	金	深谷寄居地区英語弁論大会 1年学年朝会 生徒会専門委員会
3	土	
4	日	
5	月	ｽﾃｯﾌﾟｱｯﾌﾟﾚｯｽﾝ(SUL)
6	火	プロジェクトMAX　SUL
7	水	交通安全指導日　体育祭予行
8	木	
9	金	**※発明創意くふう展（一般公開なし，審査のみ）**
10	土	**体育祭**（延期：水曜日課）
11	日	
12	月	振替休業日
13	火	SUL
14	水	体育祭予備日
15	木	
16	金	新人地区予選壮行会
17	土	
18	日	関東合唱コンクール（音楽部）
19	月	**敬老の日**
20	火	新人地区予選（陸上）　SUL3年
21	水	新人地区予選（陸上）予備日　SUL3年
22	木	
23	金	**秋分の日**
24	土	
25	日	
26	月	社会を明るくする運動(挨拶運動～28日)　SUL3年
27	火	SUL3年
28	水	3年第2回実力テスト
29	木	新人地区予選中心日 給食なし
30	金	新人地区予選中心日 給食なし 3年深谷市英語検定

クラスの仲間と協力し、行事を通して絆を深めよう！

新型コロナウィルスの影響により，今年度の「体育祭」は，規模を縮小し，半日での開催とします。御不便をおかけいたしますが，皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

将来に向け，明日の深谷を考える　～ 子ども議会 ～

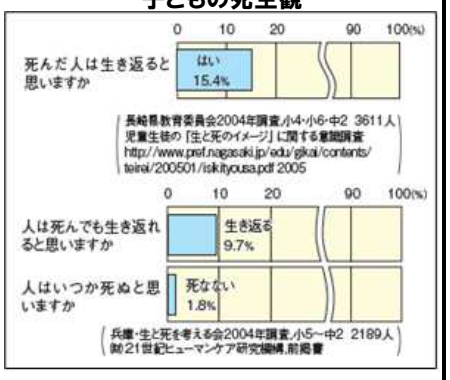
８月９日（火），市庁舎４階の議場において，子ども議会が開催され，市内の11中学校の代表が集い，「中学生議員」として議会に臨みました。

子ども議会の目的は，「深谷市の将来を担う子供たちが，まちづくりについて考え，意見を発表する体験をとおして，行政や議会の仕組みを学び，理解を深めるとともに，子どもたちの純粋な意見を市政運営の参考とする」ものです。

本校からは，３年生の村田さんが出席し，「仙元山陸上競技場を含む，施設の充実化」について質問と意見を述べました。質問や意見を述べる態度は，とても堂々としていました。答弁者に正対して，回答を聴く態度も立派でした。

りセットボタンはありません！～いのちを大切にする～

子どもの死生観



金沢市のある幼稚園で，園児が園長先生に**「カブトムシを生き返らせて」，「サワガニのリセットボタンはどこにあるの」**といってきたことがあったそうです。

みなさんは，この園児の行動をどう受け止めるでしょうか。小さい子はかわいいね，でかたづけてしまってよいでしょうか。考えさせられます。

ちょっとした間違いや失敗は，何度でもやり直しができます。繰り返し反復することで克服できたということは，よくあることですが，死んだものを生き返らせる方法など存在しません。いのちにリセットボタンはありません。

また，長崎県教育委員会が行った「児童生徒の『生と死のイメージ』に関する意識調査」では，**「死んだ人は生き返る」**と答えた子どもたちの割合は15.4%，**「人は死んでも生き返る」**が9．7%**「人は死なない」**と答えた子どもの割合は，1．8%で，**中学生でも「人は死なない」と捉えている人がいる**というのです。子どもによっては，人生は一度限り，死は避けられないものであるという認識が，十分に育っていないということができます。

みなさんの中には，こうした考えをする人はいないと信じます。人生は一度しかありません。永遠に生き続けることはできないのです。永遠のいのちは，ありません。

子どもたちの心理に，こうした考えが働く背景には，テレビやゲームなどの普及・氾濫により，現実と仮想の区別がつかず，倒れたら何度でもリセットボタンを押すことで再生できる，やり直せるといったいのちを軽視する行為，バーチャルリアリティ（仮想現実）に問題があるといわれています。

ゲームの中では，どんな闘いをしても自分自身が直接的に痛むことはありませんが，現実の場面では，殴られれば痛いし，ケガをすれば強い痛みが伴います。自分が「痛い」と感じれば，同じことを相手にしたら，当然，相手も「痛い」と感じるのです。

いのちを軽んずることがあってはならないのです。

誰にでも，悩みや不安はあります。人生には，悩みや不安はつきものです。しかしながら，私たちはその先に喜びや楽しみがあることを知っています。成就感や達成感満足感が得られることを知っています。前を見て，上を向いて進んでいきましょう。悩みや不安があったら，一人で悩まずに，あなたの周りの大人に相談してください。

「たったひとりしかいない自分を，たった一度しかない人生を，ほんとうに生かさなかったら，人間，生まれてきたかいがないじゃないか。」（山本有三『路傍の石』より）

この作品の主人公である吾一少年は，家が貧しいために学校へ行くことができず，呉服屋へ奉公に出されます。負けず嫌いでとても勉強の好きな吾一少年が，苦労を重ねながら，強く正しくひたむきに生きていく姿が描かれています。

家庭の「安心ふっかネット」（深谷市PTA連合会提言）

お子様をネットトラブル等から守るために，御家庭の御理解と御協力をお願いいたします。